

中学生の職場体験「米沢チャレンジウィーク」

学び、考えよう！ 将来の夢・仕事

■問合せ／学校教育課指導担当 ☎ 22-5111



「米沢チャレンジウィーク」は、地域の教育力と最大限に連携しながら、生徒が「生きる力」を身に付け、社会の変化に適切に対応し、社会人・職業人として自立することをねらいとし、4日間の職業体験学習を実施しています。

13年目を迎えた今年は、市内246か所の事業所・施設などで788人が貴重な体験をしました。今回は、生徒の感想の一部を紹介します。

2年男子

職場体験先：サービス関係

体験先が決まった時、正直不安な気持ちがありました。しかし、いざ行ってみるとお客様のために仕事をしている大人の方々がいらっしや、4日間頑張っていこうと決めました。その中でも2日目の会食準備が印象に残っています。皿や箸などの配置はお客様の身になって配置し、タオルをたたむ時お客様が使いやすいようにたたむ、ということに気を付けました。

YCWを通して相手を思いやる気持ちを改めて学びました。将来、どんな仕事についてもこの気持ちを忘れずに仕事をしたいです。

3年女子

職場体験先：美容室

1日目は何も分からずとても不安でした。そんな中、お店の方が1つ1つ分かりやすく教えてくださったので、不安がなくなりました。お客さんがお店にいらっしやると忙しくなるので、自分も素早く行動し、お店の方の迷惑にならないようにしつつ、サポートできるように気を配りました。

お客さんがお帰りになっても、床に落ちた髪の毛を掃除したり、道具を洗ったり、休む暇もなく大変でしたが、同時に充実感を味わうことができました。私は、将来の職業として美容業にも興味があるので、今回の体験を進路選択に生かしていきたいです。

2年女子

職場体験先：保育所

私がYCWの「働く」体験から学んだことは、働くことは楽しいことでもあり、大変なことでもあるということです。保育士は、明るくて常に子どもたちと一緒にいるというイメージでした。しかし、体験をしてみると、子どもたちが見えないところでは、食事が終わったらすぐに掃除をして、洗濯をして…と大変なんだということが分かりました。

私は小さい子が好きで、面倒を見ることも好きです。職場体験で園児と触れ合って、保育士という仕事を体験して、うれしいこと、大変なことが分かり、夢に近づく一歩となりました。子どもたちのにこにこした笑顔は太陽のようで、とてもかわいいです。子どもたちがのびのびと遊べるのは、見えないところで保育士さんが頑張っているからだと思います。将来、私も保育士になれるようにがんばりたいです。

2年男子

職場体験先：郵便局

ほとんどの人は「郵便局」というと窓口が思い浮かぶと思いますが、実は窓口はたくさんある仕事の一つです。その裏には、総務の仕事や、手紙や荷物を配達する仕事などがあります。僕は、YCWで全ての仕事を体験しましたが、それらの仕事はどれも責任を持って取り組まなければならないものばかりでした。

その仕事の中でも、一番責任を持って取り組まなければならないと思ったのは、手紙や荷物の仕分けです。個人情報扱う仕事は、一つ間違えれば手紙や荷物が届かなくなってしまいます。僕も実際に仕分けをする時は、とても緊張しました。

僕はこの体験から、大人はみんな責任を持って働いているんだなと思いました。僕も将来、責任を持って働きたいです。